

記入例

届書は鉛筆や消えるボールペンで記入しないでください。

出生届

令和 年 月 日届出
新潟県新発田市長 様

新発田市の受付窓口
平日 8:30~17:15
本庁舎市民生活課、各支所
夜間、休日 本庁舎守衛室

生まれた病院等の住所を記入してください。病院名は不要です。

国勢調査の年以外は記入不要です。

(1) 子の氏名 (外国人のときはローマ字を付記してください)	し ば た い ち か 氏 名 新発田 一花	父母との続き柄 <input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 (長 <input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子	※長男の記入例…(長 <input checked="" type="checkbox"/> 男)
(2) 生まれたとき	令和 △年 8月 8日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 10時 00分 <input type="checkbox"/> 午後	
(3) 生まれたところ	新発田市本町1丁目	番地 2 番 3号	
(4) 住所 (住民登録をするところ)	新発田市中央町3丁目3番3号	(よみかた) し ば た た ろ う 世帯主の氏名 新発田太郎	世帯主との続き柄 <input checked="" type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 子の子 <input type="checkbox"/> ()
(5) 父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 新発田 一郎 昭和△△年 1月 1日 (満34歳)	母 新発田 花子 昭和△△年 2月 2日 (満29歳)	
(6) 本籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)	新発田市中央町3丁目3	番地 番	
(7) 同居を始めたとき	昭和(令和) △年 5月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(8) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の従業員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯		
(9) 父母の職業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業		
その他			
届出人	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父母 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 () <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長 住所(4)欄に同じ 本籍(6)欄に同じ 署名 新発田 一郎 (※押印は任意) 昭和△△年 1月 1日生		

新聞掲載希望 有 無

FM放送希望 有 無

父・母 父 母

よみかた()
名 ↑

新聞掲載、FM放送をご希望の場合は、どちらのお名前でお知らせするか選んでください。

事件簿番号 本籍地確認済 住所地確認済 従前戸籍確認済

平成 年 月

【届出印】
押印は任意です。

連絡先 電話 090 (234) 5678
自宅・勤務先 携帯

◎昼間連絡のつく電話番号を必ず書いてください。

記入の注意

- 鉛筆や消せるインクのペンで書かないでください。
- 右側は医師等が書く欄です。届出人は左側のみ書いてください。
- 命名前に作成された出生証明書であれば、子の氏名欄は空欄でさしつかえありません。
- 子が生まれた日(=1日目)からかぞえて14日以内に出してください。
- 届書は、1通でさしつかえありません。
- 子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。
- よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。
- には、あてはまるものにのようにするしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

◎届出人の署名欄は届書をお持ちになる方ではなく、原則として子の父又は母です。届出人が署名押印した後、届書を持参する方は親族、その他の方でもさしつかえありません。

◎母子健康手帳、届出人の印、健康保険証、預金通帳をご持参ください。

出生証明書は医師・助産師の方が記入します。届出人の方は記入しないでください。

出生証明書

子の氏名	男女の別	1男 2女
出生	【子の氏名欄】 医師・助産師から交付された時点で空欄であった場合は、記入しないで空欄のままとしてください。	時 分
出生	3助産所	
出生	場所	番地 番号
出生	その種別 (出生したところの種別1~3) 施設の名称	
出生	体重及び身長	体重 グラム 身長 センチメートル
出生	単胎・多胎の別	1単胎 2多胎 (子中第 子)
出生	母の氏名	妊娠週数 満 週 日
出生	この母の出産した子の数	出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児(妊娠満22週以後) 人胎
出生	1医師 2助産師 3その他	上記のとおり証明する。 令和 年 月 日 (住所) 番地 番号 (氏名) 印

記入の注意

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくれず、不利益を被るおそれがあります。詳しくは法務省のホームページをご覧ください。 [無戸籍 法務省](#)